

令和6年度
第3回

一般社団法人京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

専門医から学ぶ 京都在宅医療塾 探究編

ハイブリッド
(会場とWeb併用)
開催

次の一手

～リハビリテーション診療の視点～

Q1 リハビリテーション関連職が
ほしい情報とは

Q2 下肢装具を使用する患者が
来たときのチェックポイントは

京都府立医科大学附属病院
リハビリテーション部
副部長・准教授



沢田 光思郎 氏

Q3 運動療法の処方・指導のための
抑えるべきポイントは

Q4 不動による合併症の
基礎知識とは

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
客員講師



河崎 敬 氏

Q5 摂食嚥下障害(嚥下サルコペニア)の
予防ってあるの

Q6 糖尿病患者のリハビリテーション
診療で気を付ける事は何

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
講師



垣田 真里 氏

Q7 「ロコモ」かなと思ったら

Q8 「あしが痛い」と言われたら

京都府立医科大学
リハビリテーション医学教室
集学的身体活動賦活法開発講座
准教授



大橋 鈴世 氏

令和6年
12月14日 土 午後2時～4時

ところ 京都府医師会館
212-213会議室と
Webのハイブリッド開催

定員 300名

受講料 無料

申込み 詳細は本紙裏面を
ご確認ください。

内容 座学

申込み締め切り日

対象 医師、看護師など全職種

12月13日(金) 正午まで

◆日医生涯教育カリキュラムコード
各0.5単位

- 10.チーム医療
- 49.嚥下困難
- 73.慢性疾患・複合疾患の管理
- 82.生活習慣

Web参加の方へ

単位取得をするには1人1台のPC等(通信端末機)で参加していただく必要があります。また、入退室時間も記録されますので、遅刻や途中退席されると単位が付与されない場合がございます。

【後援】 京都内科医会、京都整形外科医会、一般社団法人京都私立病院協会、一般社団法人京都府病院協会、公益社団法人京都府看護協会、一般社団法人京都府訪問看護ステーション協議会、一般社団法人京都府理学療法士会、一般社団法人京都府作業療法士会、一般社団法人京都府言語聴覚士会、公益社団法人京都府介護支援専門員会

【問合せ】 一般社団法人京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター (TEL 075-354-6079)

FAXでのお申し込みはできません

令和6年度 第3回 京都在宅医療塾 探究編 申込案内

本研修会はハイブリッド（会場とWeb併用）開催になります。

第3回京都在宅医療塾 探究編 お申込みフォーム



左記画像をお手持ちのスマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、申込フォームのページが表示されます。

または、検索エンジンにて「京都 在宅医療」で検索し、当センターホームページからもお申し込みできます。

京都 在宅医療

検索

<https://kyoto-zaitaku-med.or.jp/>

必 読

▶ 来館参加の方

開催日の8日前を目安に受講決定通知をメール・ハガキでお送りいたします。

※申込多数の場合は参加をお断りする場合がございます。

2024年

12月6日（金）頃発送予定



▶ Web参加の方

2024年12月13日（金）夕方以降にZoomより招待メールを送信いたします。

迷惑メールの設定をされている方は、「no-reply@zoom.us」を迷惑メールの設定から外してください。メールが届かなかった時は、迷惑メールフォルダに振り分けられていることがありますのでご確認ください。

迷惑フォルダにも無かった場合は、**075-354-6079**までお電話ください。

※本研修会で配信する研修内容の録音・録画行為及び使用された資料の複製・転載を禁止します。